

2名の方から献眼いただきました

☆去る2月6日、富山市60代男性より献眼いただきました。献眼登録をされており、ご本人の強い意志をご家族様が尊重されて提供されました。

☆去る2月22日、富山市60代女性より献眼いただきました。主治医が意思確認を行い、ご家族が希望されて提供されました。

心より感謝いたします ありがとうございます

*富山県立中央病院にて研修会に参加

2月8日、院内移植コーディネーター主催の「臓器移植に関わる研修会」が行なわれ、院内外合わせて33名の参加があり、事務局の石附が参加しました。提供の意志を確認するロールプレイでは、主治医・看護師・患者家族などに分かれて、「普段の自分とは違う立場に立つことにより見えてくる新たな気づきが発見できた。」「実際の選択肢の提示に役立つと思う。」などの声が聞かれ、経験者ならではの迫真にせまるセリフやアドバイスから、常に提供者発生に備えることの大切さを再認識しました。

福岡大学医学部本館にてセミナーに参加

2月10・11日、平成29年度第2回移植コーディネーター合同セミナーが行なわれ、事務局の石附・山川が参加し、組織移植や臓器移植について学びました。なかでも、病院開発ではターゲットを見つけることがいかに大変で大事か、また、パネルディスカッションでは、福岡県での例を参考に、関係機関ごとの垣根のない協力体制はいかにして作られたのか? について考え、コミュニケーション力と聴く力の重要性についても学びました。



角膜カンファランス2018に参加



2月15～17日、グランドプリンスホテル広島にて角膜カンファランスが行なわれ事務局の石附・山川が参加しました。全国の角膜移植に携わる眼科医など約1000名が集まり、記念講演や特別講演、最先端の治療法や術式について口演、セミナー、ポスター展示が行なわれました。17日、アイバンクセッションでは、採血と強角膜切片作成を体験しました。業務に従事する上で重要な、日々の活動に活かせる大変貴重な機会をいただきました。

*2月20日サンフォルテにて

富山県移植推進財団主催の第6回院内移植コーディネーター連絡会に事務局の石附・山川が参加。今年度のまとめと課題、次年度の計画についてや、献眼普及率を高める為にはどうすればいいのか? 各病院の担当者とグループワーク形式で話し合いました。病院開発に活かせるお話を伺うことができました。

*2月26日

砺波准看護学院にて

「富山県アイバンクについて」と題し、入江コーディネーターが卒業記念講演を行ないました。1・2年生約40名に啓発DVD「ヒ・カ・リ」を上映し、スライドを使用して活動内容と、献眼についてわかりやすく説明しました。



EYEBANK INFORMATION

◎アイバンク啓発活動にご協力いただきました◎

*小杉LC

2/4(日) アルプラザ小杉
 献眼啓発チラシ&風船配布



小杉LC ←

*小杉LC・大門LC(合同講演会)

2/21(水) 大島絵本館
 献眼啓発チラシ&アイバンクグッズ配布

*入善LC(入善ラーメンまつり)

2/24(土) うるおい館駐車場
 献眼啓発チラシ&風船配布



入善LC ←



← 小杉LC・大門LC



寄附金・賛助会費・募金に関するご報告
 (2/1~2/28まで)敬称略

寄附金

黒部ライオンズクラブ 100,000円
 筏井 晴夫 20,000円
 屋根 慎二・小川 季子 各3,000円

アイバンク活動へのご支援ありがとうございました

《2月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	4名
年度累計	87名
・献眼者数	2名
年度累計	34名
・奉仕銀行助成金	0円
年度累計	2,500,000円
・寄附金収入	126,000円
年度累計	3,335,006円
・賛助会費収入	0円
年度累計	1,022,000円
・募金収入	0円
年度累計	346,748円
〔寄附金等年度収入合計〕	7,203,754円



2018/3 No.182-2